

人文科学研究科 文化関係論専攻 欧米文化論分野 英文学教室 博士学位論文審査基準

- 1 研究テーマおよび範囲の設定が適切になされている。
- 2 関連する先行研究が精査され、その知見が踏まえられている
- 3 当該テーマの追求にふさわしい方法論が具体的かつ明確に示されている。
- 4 議論の展開が十分な論拠に支えられ、論理的である。
- 5 当該分野の学術研究の発展に貢献する、独創性を備えた研究である。
- 6 研究計画の立案および遂行、研究成果の発表ならびにデータの保管に関して、適切な倫理的配慮がなされていること。（データ改竄、捏造、剽窃などの研究不正を行っていないこと）。

人文科学研究科 文化関係論専攻 欧米文化論分野 英文学教室 博士学位授与プロセス

1. 博士論文提出にあたっては、あらかじめ定められた期限までに博士論文作成計画書を提出し、審査の上、提出予備資格を取得すること。
2. 博士論文提出予備資格を取得するためには、以下の条件が満たされていることが求められる。
 - ①審査制度をもつ学会誌、学術雑誌に掲載された論文が含まれていること
 - ②博士論文として十分完成が見込まれる研究計画が伴っていること
3. 論文提出資格を得た者には、指導教授を含む2～3名から構成される博士論文指導委員会が組織される。論文提出者はこの委員会の指導の下、論文を作成する。